



持続可能な未来を切り拓く! 脱炭素経営を始めてみませんか?

2030年までに温室効果ガス排出を46%削減し2050年にはゼロネットエミッションを目指す国の方針があります。この国の未来への取り組みに共感し、中小企業もまたその一翼を担いたいと考えませんか?

3つのステップで脱炭素経営を始めることで、小さな努力が大きな変化を生むことができます。エコフレンドリーな取り組みは企業イメージ向上やコスト削減にもつながります。それではその3つのステップをご紹介します。未来への一歩を踏み出してみませんか?

ステップ1

知る…

●未来を知り、変革を始めよう!

持続可能な未来を築くためには、まずは未来の課題に正面から向き合しましょう。ステップ1では、自社の環境への影響を知り、変革の方向性を明確にするために、二酸化炭素排出源を特定します。製造プロセス、エネルギー利用、サプライチェーンを徹底的に理解することで、小さな変化から大きな進化への鍵が見つかるかもしれません。

未来を知り、変革を始めるための重要なステップです。

ステップ2

計る…

●数字で見える化、具体的なスタートラインを設定!

知ることで明確になった課題に対処するためには、具体的な数値が不可欠です。ステップ2では、CO2排出量や他の温室効果ガスの数値を計測し、従来からのデータと比較します。これにより、最も影響を与える分野を特定し、現状を客観的に把握することができます。数字が示す現実をもとに、持続可能な未来への道筋を立てましょう。

計ることで、進化への手がかりが見つかります。

ステップ3

減らす…

●具体的なアクションで未来を創造!

知り、計り、そして最も重要なステップ、減らすことで未来を創造します。ステップ3では、具体的なアクションを通じて脱炭素戦略を策定します。

エネルギー効率の向上や再生可能エネルギーの導入など、サプライチェーンの最適化や省エネ対策など、手を動かして変化を生み出します。

未来に向けた積極的な行動が、持続可能なビジネスを築く鍵です。一歩先の未来に向けて、今すぐアクションを起こしましょう!

○次のページでは、脱炭素経営に向けた取組を解説しているハンドブックやウェブサイトを紹介しています。今後の取り組みの参考にご利用ください。

●中小規模事業者向けの脱炭素経営導入ハンドブック

脱炭素経営に向けた取り組みのメリットや、知る、計る、減らすの3つのステップを具体的に分かりやすく解説しています。ハンドブックをご参照いただき、新たな一歩を踏み出してみてください。



<https://www.env.go.jp/content/000114653.pdf>

●中小規模事業者向けの脱炭素経営導入事例集

環境省が中小規模事業者を対象に実施した、脱炭素経営を促進するためのモデル事業をとりまとめた事例集です。自社と類似する業種や企業規模における取組内容や実施によるメリットやその後の展開等の参考に活用できます。



<https://www.env.go.jp/content/000114657.pdf>

●中小規模事業者のための脱炭素経営ハンドブック-温室効果ガス削減目標を達成するために-

中小企業による脱炭素経営のメリットや脱炭素化に向けた削減計画の策定についての詳しい解説や、ケーススタディーとして16社のモデル事例が掲載されたハンドブックです。



<https://www.env.go.jp/content/900440895.pdf>



●グリーン・バリューチェーンプラットフォーム

企業の脱炭素経営に向けた取組を支援するために温室効果ガス排出に関し、知る・測る・減らすの各ステップ毎における取組方法や各種事例紹介、ガイドをまとめた「脱炭素経営」の総合情報プラットフォームです。



https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/index.html

●脱炭素ポータル

脱炭素社会に向けた、国の取り組み、トピックス、新着ニュースや関連サイトなどを発信しています。脱炭素経営を考える企業向けに役立つ情報や脱炭素を支援する補助・委託事業、法制度・政策などの情報を紹介しています。



https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/